

千葉県こてはし台

公民館だより

つどい まなび つなぐ

発行 千葉県こてはし台公民館

〒262-0005 花見川区こてはし台 5-9-7

TEL043-250-7977 fax043-250-1992

令和6年6月号

リニューアルオープンから2年目を迎えました！

紫陽花が美しい季節となりました。昨年度に続き、館長を務めます宮下です。どうぞよろしくお願ひします。

さて、昨年のリニューアルオープンから2年目を迎えます。お陰様で大きなトラブルもなく順調にスタートできました。ご利用される皆さんからは、「施設が新しく気持ち良い」「トイレがとてもきれい。温水温座便座付きも助かる」「図書館、連絡所が一緒になってとても便利になった」との感想をいただいています。運営面でも複合化の利点を生かし、主催事業時に花見川図書館と協力して図書館に「関係コーナー」を開設したり、関係蔵書リストを提供したりとサービスの向上に努めています。

本年度当館のスローガンは、「元気いっぱい、笑顔いっぱい、仲間いっぱい」です。地域の皆さんや利用される皆さんの笑い声が飛び交う公民館を目指していきます。何かあれば、いつでもご意見ご感想をお寄せください。



「宇宙の世界」の関係コーナー(花見川図書館内)

令和6年度運営方針及び事業計画の重点について

1 令和6年度運営方針について

- (1) 複合化の利点を生かし、利用者へのサービス向上に努める。
 - ・花見川図書館による公民館主催事業関係蔵書の紹介、関係コーナーの開設
 - ・1階ホール(共用部分)へ公民館主催事業のチラシを掲示、配架する。
 - ・花見川図書館の事業への協力(活動場所の提供等)。
 - ・花見川図書館との共同企画、運営による主催事業の企画、実施。

- (2) 館内外の美化、落ち着いた学習環境づくりに努め、利用者が安心安全に利用できる環境づくりを目指す。

- (3) 多様なニーズに応えるために関係機関との連携を図る。
 - ① 専門的なスキルを持っている関係機関との連携を図る。

千葉県科学館、千葉県生涯学習センター、ちば生涯学習ボランティアセンター、千葉県消費生活センター、千葉県防災普及公社、千葉県男女共同参画センター、千葉県成年後見支援センター、ソフトバンク、花王、明治安田生命、いき活倶楽部等
 - ② 地域リーダーの発掘、育成を目的とし、講座講師に地域人材の積極的に登用する。

子ども将棋(こてはし台将棋愛好会)、浴衣の着付(花扇会)、昼下がりの音楽会～CDコンサート(地域協力者)、落語「こて台亭」(地域協力者)
 - ③ 幅広い年代の方々に利用していただくために、地域団体との連携を図る。

地域町内会・自治会、近隣小中学校のPTA、近隣中学校区青少年育成委員会、千葉県あんしんケアセンターこてはし台、花見川区保健センター等

本年度実施した主催事業の紹介

①地域のチカラ向上計画「普通救命講習会～救急車到着までの対応を学ぶ～」(4/11 実施)

今回は救急隊長として活躍された方が講師を務めてくださったため、よりリアルに緊急時の対応等を知る機会となりました。特に救急搬送を要請した際に求められる持ち物等の説明は、参考になったようでした。受講者の皆さんは、大変熱心に取り組み、「現場に何人も対応できる人がいないとなかなか難しいね」等と受講者同士で話されていました。受講者の多くは、過去に「普通救命講習」受講の経験がありましたが、いざ実習となれば戸惑う場面もあり、定期的に受講して手順を確認することが大切であると改めて感じました。



②終活初心者講座 超入門編「現状とリスクを知ろう」(5/14 実施)

超入門編と謳ったことで、講座内容が期待したものと違う等の感想はありませんでした。講座は、終活初心者にも大変わかりやすい内容で好評でした。講師が毎年ブラッシュアップしてくださっているため、昨年度より受講者が理解できる内容になっていると感じました。講座終了時には6人が、次回の終活初心者講座「知っておきたい葬儀とお墓の傾向とトラブル事例」の申込みをして帰りました。終活講座の導入の役割を果たしたと思います。今回は、中央区、若葉区、美浜区からの受講者もあり、ニーズの高さを感じました。引き続きこのテーマの講座は企画していきたいと思います。



③ふれあい音楽会「津軽三味線演奏会」(5/25 実施)

沢山の応募があったため、少しでも多くの方にご来館いただけるように椅子の配置等を工夫しました。当日は、48名の受講者があり、中央区、稲毛区、若葉区等、遠方からの参加もありました。津軽三味線演奏会は、今回で4年目となります。コロナ禍で静かに鑑賞する演奏会が続いていましたが、昨年度の受講者から要望があった歌詞集を今回、配布しました。三味線演奏と共に歌いながら楽しむスタイルで進行し、誰もが知っている楽曲を多く取り入れたプログラム構成で受講者は楽しんでいました。講師による楽器紹介では、三味線の種類による素材や音の違い、楽器の扱い方の難しさ等を、受講者は興味深く聞き入っていました。アンコールではオリジナル曲が披露され、早いバチ捌きに感嘆の声が聞かれました。地域のみなさんが集って楽しみ、交流を深める場として、今後も続けていきたい事業の一つです。



公民館職員紹介

館長 宮下…「元気いっぱい、笑顔いっぱい、仲間いっぱい」をスローガンに、地域の皆さんがつながる公民館を目指します。

職員 佐藤…地域の皆さんのための公民館がより良い場となるよう環境整備・情報発信に努めてまいります。講座のご参加もお待ちしております！

職員 鈴木(あ)…公民館に勤務してようやく1年半が経ちました。まだまだ不慣れではありますが、皆さんの活動が快適に、円滑に行えるよう努めてまいります。

職員 鈴木(よ)…生涯学習の場である公民館で、利用者の皆さんが充実した活動ができますようサポートしてまいります。